



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之  
問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03(3969)0471  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,004	2.9	246	12.6	254	6.2	159	△2.9
2024年3月期第3四半期	8,750	6.9	218	64.5	239	53.5	164	89.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 186百万円(△3.5%) 2024年3月期第3四半期 193百万円(127.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	30.00	—
2024年3月期第3四半期	30.93	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	15,055	10,281	68.3
2024年3月期	15,190	10,188	67.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 10,281百万円 2024年3月期 10,188百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	5.6	400	11.1	420	9.8	260	8.7	48.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	7,242,000株	2024年3月期	7,242,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	1,920,245株	2024年3月期	1,921,945株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	5,321,471株	2024年3月期3Q	5,317,849株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み引き続き設備投資も堅調に推移していますが、地政学的リスク及び円安を要因とした、終わりのみえないエネルギーや原材料価格の高騰が続いており先行きが不透明な状況が続いています。このような状況の中、当社グループは生活者ファースト・顧客ファーストを徹底し、環境に配慮した製品の開発を進めるとともに、高騰する原材料・エネルギー・物流コストを抑えるべく生産性の向上を行い利益確保に努めています。高騰し続ける原材料価格に対し自助努力で厳しい部分については順次価格改定を行い対応しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高90億4百万円（前年同期87億50百万円）、営業利益2億46百万円（同 2億18百万円）、経常利益2億54百万円（同 2億39百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億59百万円（同 1億64百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

## &lt;塗料販売事業&gt;

道路用塗料においては、公共工事の発注が順調に推移したことにより路面標示用塗料が伸長したこと、高速道路等での剥落防止対策として補修関連製品が伸長し前年を上回りました。建築用塗料においては、戸建ての需要は低迷しているものの工場屋根で水性関連製品が伸長し前年を上回りました。床用塗料においては、製造業関連の工場床で高耐久製品及び水性関連製品が伸長し前年を上回りました。家庭用塗料においては、新規ホームセンターへの企画提案活動を継続して行ったことにより販路が拡大し前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて2億30百万円増加し、83億47百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

## &lt;施工事業&gt;

床材工事の受注は前年と比べ減少しましたが、子会社アトムテクノスで受注した大型工事が順調に進行しているため前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、前年同期と比べて23百万円増加し、6億56百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億34百万円減少し、150億55百万円となりました。これは主に、現金及び預金で2億85百万円、有形固定資産で2億39百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で6億22百万円、原材料及び貯蔵品で68百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2億26百万円減少し、47億74百万円となりました。これは主に、流動負債の「その他」（主に設備支払手形・電子記録債務）で1億85百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で2億40百万円、電子記録債務で43百万円、未払法人税等で78百万円、賞与引当金で45百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて92百万円増加し、102億81百万円となりました。これは主に、配当金で95百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益で1億59百万円、その他有価証券評価差額金で29百万円増加したためです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想については、2024年11月13日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,594,922	2,880,749
受取手形、売掛金及び契約資産	3,323,155	2,700,534
電子記録債権	1,048,288	1,101,989
商品及び製品	1,295,651	1,349,106
仕掛品	204,951	183,057
原材料及び貯蔵品	800,096	731,857
その他	46,600	57,017
貸倒引当金	△10,447	△11,262
流動資産合計	9,303,218	8,993,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,034,191	994,467
土地	3,285,953	3,285,953
その他（純額）	464,840	744,558
有形固定資産合計	4,784,985	5,024,979
無形固定資産	385,975	330,248
投資その他の資産		
その他	762,709	754,666
貸倒引当金	△46,777	△47,008
投資その他の資産合計	715,932	707,657
固定資産合計	5,886,892	6,062,885
資産合計	15,190,110	15,055,935
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,342,742	1,102,593
電子記録債務	2,011,554	1,967,778
短期借入金	115,000	100,000
未払法人税等	133,051	54,652
賞与引当金	102,356	57,226
環境対策引当金	34,350	9,575
クレーム費用引当金	13,900	4,245
その他	652,523	837,770
流動負債合計	4,405,479	4,133,843
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,324	74,092
株式給付引当金	129,515	140,960
退職給付に係る負債	283,300	291,074
資産除去債務	44,501	44,732
その他	72,322	90,027
固定負債合計	595,964	640,887
負債合計	5,001,443	4,774,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	9,142,675	9,207,327
自己株式	△996,736	△995,741
株主資本合計	9,926,247	9,991,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,182	280,461
退職給付に係る調整累計額	11,238	8,847
その他の包括利益累計額合計	262,420	289,309
純資産合計	10,188,667	10,281,204
負債純資産合計	15,190,110	15,055,935

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	8,117,507	8,347,749
工事売上高	633,111	656,597
売上高合計	8,750,618	9,004,347
<b>売上原価</b>		
商品及び製品売上原価	5,889,463	5,997,400
工事売上原価	496,690	572,350
売上原価合計	6,386,153	6,569,750
<b>売上総利益</b>	2,364,465	2,434,596
販売費及び一般管理費	2,145,961	2,188,520
<b>営業利益</b>	218,503	246,075
<b>営業外収益</b>		
受取利息	7	147
受取配当金	12,145	11,811
為替差益	196	-
その他	10,847	12,736
営業外収益合計	23,196	24,694
<b>営業外費用</b>		
支払利息	792	469
為替差損	-	1,224
事故関連損失	1,766	15,000
営業外費用合計	2,558	16,693
<b>経常利益</b>	239,141	254,077
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	649	49
投資有価証券売却益	28,987	-
特別利益合計	29,637	49
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	304	165
リース解約損	2,079	124
特別損失合計	2,383	289
税金等調整前四半期純利益	266,395	253,837
法人税、住民税及び事業税	52,834	66,687
法人税等調整額	49,046	27,478
法人税等合計	101,880	94,165
<b>四半期純利益</b>	164,515	159,671
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	164,515	159,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,855	29,279
退職給付に係る調整額	△2,053	△2,390
その他の包括利益合計	28,802	26,888
四半期包括利益	193,317	186,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,317	186,560
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
(税金費用の計算) 連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(会計方針の変更)

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用) 「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。 また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,117,507	633,111	8,750,618	8,750,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,994	—	20,994	20,994
計	8,138,501	633,111	8,771,613	8,771,613
セグメント利益	420,019	96,952	516,972	516,972

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	516,972
全社費用(注)	△298,468
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	218,503

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,347,749	656,597	9,004,347	9,004,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,901	—	21,901	21,901
計	8,369,651	656,597	9,026,249	9,026,249
セグメント利益	486,421	39,945	526,366	526,366

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	526,366
全社費用(注)	△280,290
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	246,075

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりです。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	267,946	293,420